

2015年12月08日

各 位

会社名 参天製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 黒川 明
(コード番号 4536 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー 日比貴史
(TEL 06-4802-9360)

参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下参天製薬)は、公益社団法人企業情報化協会(以下IT協会)による平成27年度(第33回)IT賞において、「IT総合賞」を受賞いたしました。

IT賞は、日本の産業界および行政機関などの業務における生産性向上や事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進を目的として、「IT を活用した経営革新」に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会から授与されるものです。

当社が受賞した「IT総合賞」はIT賞の中でも最上位に位置付けられ、経営とITの効果的な融合により、企業活動の戦略的展開を実現し、現状および将来にわたり他の模範となると認定された場合に授与されます。

当社では、2012年以降、「グローバル連結経営管理システム」を構築するとともに、事業の急速なグローバル化を見据え、「会計業務の標準プロセス策定、および、SAP を用いた ERP システムのテンプレート化」に取り組んできました。2014年、米メルク社からの眼科製品譲受に伴う複数の海外拠点設立に際しては、同標準プロセスとテンプレートを活用し、短期間でスムーズな事業展開を実現いたしました。

業務プロセスと情報基盤との標準化を通じ、世界各地に事業をスムーズに展開する取り組みが、企業経営とITを融合させた実践例として高く評価され、今回の受賞に至りました。

なお、2016年2月4日(木)・5日(金)に開催されるIT協会主催の「第31回IT戦略総合大会 (ITMC 2016)」にて、表彰式典および受賞記念講演が行われます。

【ご参考】

IT協会ウェブサイト <http://www.jiit.or.jp/information/detail/info3716.html>